

10月11日開催 第1回総合計画審議会
委員からの発言取りまとめ

委員名	要旨	該当する基本方針							全体
		1	2	3	4	5	6	7	
委員A	<ul style="list-style-type: none"> ・中小企業・小規模企業振興基本条例の制定や、早期に創業支援計画の認定を受けていただいたことを評価する。 ●最重要課題は事業継承。事業主の高齢化が進んでいるが、事業主には関心が薄い。非常に手間がかかる問題なので支援してほしい。 		◎						
委員B	<ul style="list-style-type: none"> ・農業の課題は高齢化・後継者不足。 ●新規就農に向けた支援では、補助金だけでなく、農業の魅力の発信が必要。 		◎						
	<ul style="list-style-type: none"> ●市民が市の特産品の応援できるような体制があると良い。 ・女性や若者との話し合いの場がほしい。 		◎						
	<ul style="list-style-type: none"> ●被災した農業事業者に対し、事業継続のための支援がほしい。 		◎						
	<ul style="list-style-type: none"> ●森林の水源涵養機能保護のため、太陽光パネルは、設置だけでなく管理についても行政で指導してほしい。 	◎							
委員C	<ul style="list-style-type: none"> ・伊豆長岡は団体観光で成功した温泉地。 ・現在は観光の多様化が進み、個人観光へ変化しており、ニーズに合わせて変化する必要がある。 ・旅館ごとにターゲットが違うため、温泉場としてのプロモーションが難しい。 				◎				
	<ul style="list-style-type: none"> ●地元農産物と観光を結びつける仕組みがあれば良い。 		◎	◎					
委員D	<ul style="list-style-type: none"> ●文化財の展示場所がない。 				◎				
	<ul style="list-style-type: none"> ●観光での活用だけでなく、教育面での歴史遺産の保全・周知も厚くしてほしい。 				◎				
	<ul style="list-style-type: none"> ●長岡保育園・幼稚園のこども園化を進めてほしい。 					◎			
	<ul style="list-style-type: none"> ●教育総合センターを設置してほしい。 				◎				
委員E	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアが不足している。 							◎	
	<ul style="list-style-type: none"> ・人を増やすには、仕事づくりからではなく、まちづくりからはじめたほうが良い。 							○	
	<ul style="list-style-type: none"> ●どこへでも公共交通機関で行けるような、交通インフラの整備がされると良い。 						◎		
	<ul style="list-style-type: none"> ●市民が主体となって住みやすいまちにする方法を立案、実行することを行政が支援するまちにしたい。 							◎	
	<ul style="list-style-type: none"> ●市民活動センターを設置してほしい。 							◎	
委員F	<ul style="list-style-type: none"> ●市に対し、住みやすいまちにするための方法について気軽に相談できる場所がほしい。 							◎	
	<ul style="list-style-type: none"> ・2020年時点では、総合計画における人口予測より減少が少なく、人口が多い結果となっていることを評価してほしい。 							○	
	<ul style="list-style-type: none"> ●スポーツを行うことで健康寿命の延伸や生きがい・仲間づくりにつながる。福祉や生涯学習など、横断的な取組を行ってほしい。スポーツ協会を活用してほしい。 				◎				
	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツを活用した取組として、自らの住むまちの新たな魅力を発見できる、ロゲイニングなどがある。 				◎				
	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設の維持・存続をお願いしたい。 						◎		
	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て世帯・ひとり親の相談窓口として、地域で助け合えるお互い様の地域づくり体制ができると良い。 					◎			
委員G	<ul style="list-style-type: none"> ・職員も地域の声を聞いてほしい。 							◎	
	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画には山木遺跡にもふれてほしい。 				◎				
	<ul style="list-style-type: none"> ・一人暮らしの高齢化が増加する中、新型コロナウイルスによる自粛により、高齢者の認知機能・身体機能の低下を懸念。 ●将来にわたって福祉サービスを受けることができるような社会にしてほしい。 					◎			
委員H	<ul style="list-style-type: none"> ●アナウンスの一元化が必要。 					◎	◎		
	<ul style="list-style-type: none"> ●子育てでモバイルやSNSを活用した情報発信が強化されると良い。 					◎			
	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て世代が参加できる仕組みづくり。窓口だけでなく、メールやLINEで意見を伝えられるようになると良い。 							◎	

